

第1回 情報推進常任委員会会議録

平成30年4月13日(金)

委員会 議室

○会議日程

- 1 開会宣告(13時31分)
- 2 協議事項
(1) こども議会について
- 3 閉会宣告(14時01分)

○出席委員(8名)

委員長	2番	西澤裕之
副委員長	5番	鷺見悟
委員	1番	富樫直敏
委員	3番	斎賀弘孝
委員	4番	無量谷隆男
委員	6番	吉原哲
委員	7番	高橋秀之
委員	8番	植村敦

○議会事務局出席者

事務局 長	藤田秀紀
主 事	満保希来

西澤委員長

ただいまから、第1回情報推進常任委員会を開会いたします。定足数に達しておりますので、早速協議事項に入っていきます。

(1) こども議会について、ということで、皆さんのところにレジュメございますけども、実施日時が決定をしました。平成30年5月10日木曜日ということに決定いたしましたので、皆さんご出席のほどよろしく願いいたします。

実施場所等は、同じです。前々回と同じでございます。

参加者なんですけども、幌延中学校2年生が15名になっています。そして、今年度から問寒別中学校にも参加していただけるということになりましたので、問寒別中学校2年生が1名ということになっております。

また、保護者等なんですけれども、来られる方いらっしゃるかと思うんですけども、事前に把握しておかないとですね、席数とかの問題がございますので、一応学校側の方で、出席の方確認して、後日ご連絡いただけるというふうになっております。

というのが、実施日時と場所と参加者というところになります。

ざっと進んでいきますが、こども議会のこれまでの取り組みということで、3月19日に前事務局長と私と議長で、中学校1年生が対象になってましたので、出前講座をしてまいりました。これも例年通り、議会のあり方と議員の活動というところを生徒達にお話をしてきました。また、生徒達の発表を見てきました。それは、前回もそうだったんですけども、町の課題、取り組み等について、こども達が調べたことを発表するという授業を見てまいりました。それからですね、事務局長が代わりまして、昨日4月10日ですか。幌延中学校の方に行きまして、先生と打ち合わせ等をしてまいりました。そこで、決まったんですけども、幌延中学校については、飛びますけれども、4月19日。まだ午後としか言えませんが、2年生が質問を作成するという授業になります。春休みに宿題を出してまして、生徒が5個ぐらい町に対する質問を作っておりました。その中で、事務局長と私とでこういう意見、質問が良いんじゃないかということを選定をして、それを幌延中学校の先生に投げかけております。そこでこども達が、5問作った中から2問まで絞って、この19日当日に質問を肉付けをしてくという作業がありますので。前年度は私と事務局長と議長で確か行っただけなんですけれども、この質問の作成の時にですね、この委員さん方に来ていただいて、そのこども達の質問作りを手伝っていただきたいというふうに思っていますので、よろしく願いいたします。また、その辺については後でちょっとお話をさせていただきます。

1個戻ります。4月18日なんですけれども、問寒別中学校の2年生への出前講座というふうになっております。これは幌延町中学校でやった出前講座と同じ内容になるかと思うんですけども、問寒別中学校の2年生、対象者が1名ということで、初めて参加していただくので、質問内容等も含めて、ちょっと指導できたらなというふうに思っていますので、ここに関してはですね、対象者が1名ということなので、あまり大勢で行っても、ちょっと生徒さんが気が引けるというか、そういう感じになっても困るので、ここは斎賀委員とできれば議長も都合良ければ、議長と私と3人で行ってきたいなと思いますけども。斎賀さんよろしいでしょうか。

斎賀委員

何か予定があったかなど。はい。

西澤委員長

よろしくお願いたします。それで、流れるには4月23日、幌延中学校の最終質問の提出ということで、データで教育委員会を通して、議会事務局の方に届くという風になっております。問寒別中学校に関しましては、まだ未定になっています。

次に4月27日、中学校の教室の方でリハーサルをやります。これも前回までですと、私と議長と事務局長の方で行ってたんですけども、ここに関しても多くの委員さんで参加していただきたいなというふうに思いますので、ここも参加していただければという風に思います。

後、5月10日までの本番までの答弁調整等があって、2枚目めくっていただいて、5月10日の当日の日程ということになりますが、ここは去年とさほど変わっていませんけれども、問寒別中学校が参加されるという予定なので、少し遅くなっていますが、中身的には前半後半で質問をしてと、議長が2名いて、代わってというその流れは変わっていません。最後に生徒代表による感想を述べ、講評を幌延中学校、校長先生が修学旅行に随行するという予定でありますので、幌延中学校の教頭先生の方で講評をいただいて、最後終わるという形になっています。

6番目の新聞社の取材等は、事務局長の方でやっていただくという風になっています。

というのが、今年度の流れなんですけれども、今のところで何か質問意見等あれば伺いしますが。

斎賀委員

議長2名ということでね、最初の9時50分から9時53分で1人目の議長が挨拶して、2人目の議長は、この休憩時間にきっと代わるんだろうと思うんですけど、その時にも議長挨拶はしないで、そのままやるんですか。

藤田議会事務局長

自己紹介ぐらいは考えてます。

斎賀委員

もう1つはね、10の日問寒別に確認したんですか。

西澤委員長

両校、5月10日で。東京行くという話も聞いてますが、11日から行かれるということで、そこは幌延中学校と問寒別中学校で調整して、この日程になっております。

他ございませんか。

なければ、先程言ったですね、質問内容の時の指導レクチャーということで、幌延中学校4月19日なんですけれども、これをですね、できれば皆さんかなと思ってます。斎賀さん問寒なので、問寒の質問作成の時に問寒別に来ていただければという風に思っています。で、残りの委員の方は、この19日に出席していただきたいという風に思いますので、まず時間が決まり次第、FAXの方が良いですね。FAXでお知らせをいたしますので、是非参加をください。よろしくお願いたします。

もう1つ提案と言いますか、町民の意見等を私が聞いた中でですね、議会としての関わり方がちょっと薄いというようなご意見をいただきまして、提案というか、こういうのはどうでしょうという意見なんですけども。こども達から質問をもらってですね、質問の答弁の作

成は、今までどおり担当課でやりますけれども、その答弁を議員で答弁を回していくというのは、どうでしょうかという話なんですけども。

吉原委員

それはちょっと筋違う。だって、答弁するのは、町長側だから。議員は提案することもしても、答弁することにはならない。

西澤委員長

1番言われたのが、議会がやってることなんだけれども、当日そうなんですけど、結局議員左側に座って何も無いじゃないですか。それで、こども議会というのは、幌延町議会が議会活動としてやったことなんですけど、議会活動に見えないということですよ。

植村委員

答弁は、従来通り、町長が答弁まずするんですよ。

西澤委員長

私も何人かに言われて、そういう中で議論をしてたんですけど。最初、僕も行政側の席において、町長が答弁するというのが議会のなので、その方が良いだろうという風に思ってたんですけども、議員の関わり方が薄いということことで、ちょっと話をしてたら、答弁は担当課が作成し、行政側としての責任において、責任はそこ変わらないんですよ。答弁の責任というか、正確さというか。なので、議員が答弁する、代わって。それは、本来は町長が答弁することであるけれども、これは議会活動でということの前置きをしたうえで、議員の方で答弁していきますという話をすれば、それは成り立つんじゃないのかという話になったんですよ。

植村委員

というのは、今まで2回やってみて、担当職員の方が課長対応して、皆さんずっとうち座って、きちんと座ってるんだけども、今まで課長が答弁っていうのは、1回も無い。全部町長が答弁している。ただ、課長連中は座ってるだけというスタイルなんだよね。ということであれば、町長が答弁できない施策的なことなどは、町長がやってもらうんだけども、実態はこうなってますとか何だとかという話の答弁というのは、それは課長が答えても良いのかなと思って見てるんだよね。だから、その課長の答弁する部分を各議員が代わって答弁書を読むというスタイルでも良いのかなというふうに。そうすると何ぼか議会がそういったことも議会に携わってる姿が傍聴者にも見えるのかなと。

西澤委員長

今の話だと、課長が答弁して、議員が関わっているのが見えるということですか。

植村委員

何ぼかね。答弁書は各担当課で書くんですけども。そういう関わり方もあるのかなと。あそこに座ってる課長のところに議員が座って、答弁していくって。それだったらわかります。

西澤委員長

わかりました。

鷺見副委員長

基本的に今までのうちの議会というか、行政とやってことから逸脱はできないので、やるとすれば、講評の段階で何人かがまとめて意見を述べさせてもらうとか。今、教頭先生がやるって言ったしよ。それ以外にも議会として、今回のやつを聞いてこう思いますというの

を8人全員やるかどうかは別として、何人かでまとめといてね、質問事項あるしょ、それについて議会を、例えば議長と副議長が代表して喋るとかね。この部分については、2つか3つに分けてね、西澤君が喋るとかって、3人か4人で分けて講評をなるべくコンパクトに言うっていうことは、言っても良いじゃないかなと思うけどね。

西澤委員長

私が言ってたのは1つ提案であって、何か言いたいかというところ、議会活動なのになかなか議員が関わってる姿が見えないというところ、議会活動に見えないよというところだったので今、鷺見委員がおっしゃったようなことも1つなんだろうし、植村委員がおっしゃったのも1つの案だとは思っているので、議会活動として議員がどう関わっていきけるかという、いって議会活動としての活動に見えるようにしていきたいということなので、その辺で意見をもらえれば。

吉原委員

それはちょっと無理だな。ということは、議会のあり方、順番っていうものは曲げるわけにはいかない、ね。したって今まで我々議員が質問に答えことなんて無いんだから。質問はしても、質問に答えたことはない。だから、もっとしたら砕けた方法でないのかっていったら、やっぱり鷺見君の言ったようにこの議会全体を見た時に議員としての感想はどうですか、あるいは校長としての感想はどうですかということと言うのは良いと思うけども。生徒に質問されたことを我々が答えるっていうのは、ちょっとまずいな。その議会の本当の姿を超えてしまってる。逸脱してしまってる。それはまずいと私は思う。

西澤委員長

他ご意見いただきたいと思いますが。

富樫委員

確かに鷺見さんの意見に正直言って賛成なんですよね。例えば、こどもから具体的な質問が出された時に対する講評の中で、やはりこういうのを調査に活かしていきたいということで、議員としての立場で述べるのは良いんでないかと思うんです。だから、鷺見さんみたいな感じのね、何人かで。全員っていったら時間かかるから、何人かでやって、議員の意見というのを出していくのが1つの方法かと思います。

西澤委員長

他どうでしょうか。

斎賀委員

議会が関わってるのが見えないっていうのは、保護者の意見で、提案したのは西澤君の提案だったんだよね。

(西澤委員長「はい」)

議会は、こうやって出前講座やりましょうとか、質問書の作成ね、やりましょうって形で携わってる。それで動いてるのは、西澤君見えないから、西澤君だけだっていうんであれば、この準備段階まで西澤君やって、当日本番の進行とか全部副委員長いるんだから、副委員長にまかせてもよいし。そういうふうにやったら良いんじゃないかなと思う。

西澤委員長

役割をちゃんと変えて、はい。

斎賀委員

議会の人が質問に答えることはない、できないっていうのが。答える場面は無いと思うな。感想は述べるにしても。

西澤委員長

高橋委員はどうでしょうか。

高橋委員

俺も富樫さん、斎賀さん、吉原委員の言ったようなその方法でやらせてもらえればと思う。

西澤委員長

無量谷委員は。

無量谷議員

皆さん、鷺見君、あるいは富樫君が言うように、ある程度が言うよう代表的に何人かまとめてね、去年あたりをみてもあれなんだけど、町にこれから要請しなきゃならん部分があると思うんだけど、質問書見てないからわからないけど、多分そういう物に対しては、やっぱり議員としても、それに賛同できるような質問事項だったら、それは町に訴えていきますっていうような感じの評価というか、それをしても良いのかなと。だから、吉原君の言うように、やっぱり答弁っていうのはちょっとね、やっぱり議会として必要無いんでないかな。やっぱり理事者が答弁するんであって、ある程度こども議会のサポート役っていうような感じで、ある程度これからの町政になるのこどもをバックアップする程度ぐらいしかできないのかなと思います。

西澤委員長

わかりました。

では、まとめます。今年度は講評を当日の時間の流れで判断しますけれども、2名から3名程度で、議員が講評意見等を最後行うということが1つと、当日の役割という意味では、事前は先程も言ったように皆さんが質問の作成に関わっていただきたいというのが1点と、当日の役割に関しては、今年度は鷺見副委員長に当日の司会等をやっていただきたいところで、今年度こども議会を行いたいという風に思いますがよろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

それともう1点です。今先程、植村委員からも少し出たんですけども、課長さん方があの席にいて、なかなか別にいるだけちやいるだけってところちょっとありますが、本来の議会としてはそうなので、あれをそのまま再現するというのは、前回、前々回そうやってきて見てもらう。こども達も感じてもらう、保護者にも感じてもらうところでやってきました。この点についてはどうでしょうか。

吉原委員

先程も意見出たけども、行政の流れというのは、やっぱり町長が答弁するべきだと。しかし、こどもからもし、この事業、街灯つけてほしいんだ、ああだこうだという話が出た時に予算的なもののね、考え方というのはやっぱり、担当課の課長の方がよく知ってるわけだから、その人から答えてもらうというのも1つの方法。それが本来の議会の姿でしょ。ですから、それは良いと思いますよ。

西澤委員長

ということになると、あれですよ。一般質問の場合、本来、町長とのやりとりをしてる

じゃないかですか。今みたいに例えば、数値的なこととかについては、本来はその担当課の課長が発言する機会があったりはしますけど、何て言えば良いんでしょうね。例えば、担当課の課長がまず、町長の答弁の前に実務的なこととか、を言ってから町長が答弁するよ
うな感じですか。それとも、答弁はしないけども、今までどおり居てくれっていう。

高橋委員

そこまでは時間が無くなってくると思う。結構時間押してるので、したから、何せね数字
的なことが書かれてきた時にだけ、その担当の課長さんは、つけ加えて補佐する感じで答弁
するってぐらいにしておかないと、時間も押して来て大変でないかなと思う。

西澤委員長

ちょっと休憩します。

(13時54分 休 憩)

(13時56分 開 議)

休憩を解きます。

吉原委員

町の人からは色々な質問は来ると思います。でも、議会の流れそのものをね、変えるわけ
にいかないんで、今の課長の言ったように最初の質問しか受け付けられないわけですから。そこ
の課長だとか何かまで答弁ということになると、色々時間かかるし、その点はちょっと今回
は、勘弁してもらおう方が良いんでないですか。

西澤委員長

その上ですね、先程植村委員がおっしゃったように課長の席には、私達議員が座るって
いうことは駄目。なるほど。

そうすると従来通り、課長さん方にも出席お願いしして席に着いていただくという風にし
て、こども議会を開催したいと思いますがよろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

わかりました。ということで、最後確認をいたします。4月19日に幌延中学校の質問作
成の時には、斎賀委員を除いた皆さんに来ていただきたいということと、斎賀委員には、4
月18日の問寒別中学校出前講座及び質問作成時に来ていただきたいということで、皆さん
よろしくお願いをいたします。以上で。

植村委員

最後に議会にとして、総評するというので、誰が何人やるかということもまとめておいた方
が良いんじゃないんですか。

西澤委員長

では、今決めたいと思います。

植村委員

ということで、それぞれ役割分担する、進行は鷺見君がやるということなんで、ちょうど
斎賀委員長から吉原委員長、それから西澤委員長3人がやるという。

鷺見委員

やっぱり議長だべや。

植村委員

挨拶ある。副議長も最後挨拶ある。

吉原委員

これね、先程から言ってるように時間が押してるんで、校長先生やるんでしょ。今回はないけどね。そしたらね、議会は1人で良いですよ。そんなに長々やったってしょうない。これね、副議長にお願いしてね。

(「最後の挨拶のある」の声あり)

したら。

富樫委員

そこはやっぱり先輩議員の。

西澤委員長

はい、わかりました。まとめます。議長と副議長はそれぞれ挨拶と最後の挨拶ありますんで、とりあえず3名ということで、3名できるかどうかは別にして、一応3名予定をしておきたいと思います。司会が驚見委員なので、各常任委員の委員長ということで、3名で準備だけはしといていただきたいという風に思います。トップは私、先やりますね。ここの所管の。それで終わったら、皆さんにいかないということで。時間を見ながら、一応3名予定ということで、各常任委員の委員長は、私と齋賀委員と吉原委員で一応予定はしとくということで、よろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

その他何かございませんか。

齋賀委員

今ね、西澤さんの最後の方にさ、保護者から見て議会の方に活動足りないから、今こういう話したんですよね。その時に保護者それだけだったですか。他には何か出なかったんですか。

西澤委員長

皆さんにお気を付けいただきたいところがございます。1点、始まる前に。本来議員は、いつも傍聴席に背中を向けてますよね。ただ、当日は傍聴席を見てるじゃないですか。向こうからも見られているということだけは、自覚をしていただいて、向こうから誰ってということではないけれども、議員さん話聞いてるんですか、本当についてというような意見もありましたので、そこはやっぱりちゃんと真摯に聞いてますよってというような態度で当日迎えていただきたいという風に思います。

齋賀委員

保護者が言ってるの。

西澤委員長

そうですね。向こうから見える見え方と、うちらが普段ちょっと違うので、見られてるということは。その辺ちょっとわかりませんが、見られているということだけは気を付けていただきたいという風に思います。

その他よろしいでしょうか。

なければ、これで第1回情報推進常任委員会を閉会いたします。ありがとうございました。

(14時01分 閉 会)

以上、相違ないことを証するため署名する。

委員長 西澤裕之

以上、記録する。

主事 満保希来